

令和2年  
10月7日

長門市役所

## EVENT

### 初の試み！ 長門支部が献血活動に参加しました！



令和2年10月7日、長門市役所において長門ライオンズクラブ主催・本協会長門支部共催で献血活動を行いました。長門支部は例年秋に「ながとふるさとまつり」にブースを出展し、地域の方々に楽しんでいただくとともに建設業のPRを行っていましたが、令和2年は新型コロナウイルス感染症の影響でお祭りが中止となつたため、新たな取組としてこの活動を実施することとなりました。会場となった長門市役所は、昨年9月に竣工されたばかりの木の温もりあふれる新庁舎。入り口に設置された献血受付ブースの隣には建設業PRパネルを飾り、災害時の活動など地域における建設業の役割を訪れる人々にアピールしました。

支部有志の皆さんは朝9時半から逐次時間を決めて訪れ、受付・検温の後、駐車場に設置された献血車にて400ml献血を実施。夕方16時までに17社から1名ものの会員が献血に協力していただきました。

長門支部の青年部代表の中嶋和彦さん（株清和代表取締役社長）にお話を伺うと、「新型コロナウイルス感染拡大で血液の量が足りなくなつていると聴き、私たちも協力できればと長門ライオンズクラブさんの企画に参加しました。初めて

の試みでしたが、たくさんのお客様が参加を申し出てくれ嬉しく思います。今後も献血に限らずさまざまな活動に参加し、地域貢献、社会貢献につなげていきたいです」と話されました。

また、安藤繁之支部長（安藤建設株代表取締役社長）は「長門は地元の繋がりが強くお互いの声が届きやすいので、このような時世でも協力しながらできることを行っています。特に若い人たちが一丸となって、地域を盛り上げてくれています。今後も当たり前のこととして、積極的に地域のための活動をしていきたい」と話していました。

各種イベントが中止となつた令和2年。地域と密着したさまざまな社会貢献活動が、地元の元気を後押しする一助となることを願っています。



左から2番め 安藤繁之支部長（安藤建設株）  
右から3番め 中嶋和彦さん（株清和）

#### 献血風景



受付ブース横には建設業PRパネルを設置

密を避けるため  
時間をずらして  
参加しました



献血バス

